



県障がい者グラウンド・ゴルフ大会 菊陽町チームが優勝

9月11日、第7回熊本県身体障害者福祉団体連合会主催による障がい者グラウンド・ゴルフ大会が開催され、菊陽町チームが第1・第5回大会に続き見事3回目の優勝を果たしました。

メンバーは、紫藤英二さん、今村萬さん、紫藤照顯さん、清水司さん、豊田貢さん、岸田年弘さんの6人で、日ごろの練習の成果を十二分に発揮しました。チームは11月に鹿児島県で開催される九州大会に参加する予定で、活躍が期待されます。



▲3回目の優勝を果たした菊陽町チームの皆さん

第6回菊陽町次世代育成支援「陽っ子まつり」 子どもたちの元気な笑顔が広がる

9月11日、菊陽町図書館ホールで、第6回菊陽町次世代育成支援「陽っ子まつり」を開催しました。

会場には絵本やお絵かき、積み木など、子どもたちが楽しめるブースがたくさんあり、笑顔が絶えませんでした。

また、ステージでは交通安全教室、親子エアロビクス、「ブレーメンの音楽隊」、「くまもとサプライズくまモン隊」などの催しが行われ、親子連れが楽しいひとときを過ごしました。



▲楽しい魚つり。うまくつれたかな？

松本教諭(菊陽中美術科)の彫刻作品が 3年連続で入選の快挙

菊陽中学校美術科の松本淳児教諭(三里木北)が、新制作展という公募展の彫刻の部で3年連続の入選を果たし、東京の国立新美術館で9月にあった展覧会で作品が展示されました。

彫刻は4月に亡くなった祖母をイメージして、3



▲胸像と半身像の組作品「長い夢」

カ月半かけて楠の木で制作されたそうです。松本さんは「『命のつながり、続いていく思い』を考えながら制作しました。入選は、表現したいことが少しは伝えることができたといい、うれしかったです」と話されました。

スポーツクラブきくよう10周年記念 チャリティー24Hスポーツチャレンジ祭

8月28・29日、町民体育館および町民グラウンドで、「チャリティー24Hスポーツチャレンジ祭」が行われました。これは、ミニバレー、卓球、ソフトボール競技を24時間挑戦する大会です。参加者は600人を超え、盛大なイベントになりました。

同時に行ったチャリティーも、たくさんの人からの気持ちが集まり、募金額は198,954円になりました。テレビ局を通して寄附することになります。ご協力いただきありがとうございました。



▲白熱した試合をみせるミニバレー競技

上津久礼の伝統行事「川施餓鬼」 無病息災を祈る

8月19日、上津久礼で「川施餓鬼」が行われました。川施餓鬼は町の無形民俗文化財に指定されており、330年以上続く上津久礼の伝統行事です。

その昔、津久礼は白川中流域右岸に沿って開かれた豊かな水田地帯でしたが、その反面、水難と人畜の悪疫に悩まされていました。そこで、1678年ごろ、藩命により津久礼は村をあげて現在地に移り住むことになりました。そして今日まで、水難による先祖の供養と無病息災を祈念するために続けられています。

当日は、津白橋ぎわグラウンドの慰霊碑前で読経の後、6つの組に分かれて竹と麦わらで馬をかたどり、ちょうちんをつけた「施餓鬼船」が作られました。日が暮れるとちょうちんに灯をともし、住民たちが盆踊りや花火大会を楽しみました。

▶ちょうちんに灯をともし、供養と無病息災を祈る



▲組ごとに独自の施餓鬼船が作られる



第19回菊陽町すぎなみ旗争奪 中学校軟式野球大会

9月18・19日の2日間、第19回菊陽町すぎなみ旗争奪中学校軟式野球大会が町民総合運動場を主会場に開催されました。

大会には、菊陽中、武蔵ヶ丘中のほか町外からも14校の中学校の参加があり、各試合で熱戦が繰り広げられました。

- ▶優勝 旭志中学校(菊池市)
- ▶準優勝 大津北中学校(大津町)
- ▶第3位 合志中学校(合志市)、七城中学校(菊池市)



▲優勝した旭志中学校の皆さん

第8回菊陽町すぎなみ杯争奪 小学校軟式野球大会

9月4日、第8回菊陽町すぎなみ杯争奪小学校軟式野球大会が町民総合運動場で開催されました。

この大会には、町内から3チームが参加し、リンク戦方式で行われました。各試合で熱戦が繰り広げられ、すべてのチームが勝率で並び得失点差で順位が決定するという大接戦でした。

- ▶優勝 KCブルースターズ
- ▶準優勝 武蔵ヶ丘野球クラブ
- ▶第3位 菊陽西小学校



▲優勝したKCブルースターズの皆さん